

## 平成30年度教員免許状更新講習【選択】講習概要

講習の名称	講習の概要	担当講師（予定）	時間	日程
【選択】子どもの自立	格差社会にあって子どもの生活環境の悪化が話題になって久しい。家計の状況は子どもの生活の質に影響を及ぼし、子どもの将来の方向性を決定づけていく。本講座では「幼稚園教育要領」を確認しながら、将来自立し幸せな人生を享受するために、幼児期に育んでおく力について考察し、幼稚園教諭としての資質及び専門性の向上を目指す。	小林 みどり（生涯福祉学部教授） 高野 敦子（生涯福祉学部教授） 田中 正彦（生涯福祉学部教授） 齋藤 正寿（生涯福祉学部准教授） 松田 信樹（生涯福祉学部准教授） 立本 千寿子（生涯福祉学部准教授） 満田 知美（生涯福祉学部准教授） 澤田 真弓（生涯福祉学部講師） 徳永 満理（非常勤講師） 高橋 司（佛教大学教育学部教授） 式部 陽子（奈良教育大学特別支援教育研究センター特任講師）	18	平成30年7月27日～7月29日
【選択】幼稚園教育における保育内容の充実 -子どもを取り巻く環境変化を踏まえて-	子どもを取り巻く社会環境の変化に対応した「幼稚園教育における保育内容の充実」を目指す講義・演習を行う。改訂「幼稚園教育要領」の趣旨を再確認しながら、幼児期に育成すべき資質・能力を丁寧に育む観点から、内容や指導方法等の在り方を検討する。また日々の生活の中で行う活動が、その後の基礎につながっていること、また教員が日々意図的に取り組むことの重要性について再認識し、幼稚園教諭としての資質及び専門性を一層向上させることを目的とする。	三宅 一郎（短期大学部教授） 福田 規秀（短期大学部教授） 柳楽 節子（短期大学部教授） 田中 敬子（短期大学部教授） 半田 結（短期大学部教授） 日坂 歩都恵（短期大学部教授） 杉田 律子（短期大学部准教授） 崎元 りずみ（短期大学部講師）	18	平成30年8月31日～9月2日
【選択】健康教育推進へのステップ①	健康教育のねらいは、子ども自身が健康課題を把握し、適切な意思決定・行動選択によって生活行動を改善していく能力を身につけることにあります。健康教育とくに保健教育に携わる者には、健康教育関連領域を学び、学校健康教育全般を理解することが求められます。ステップ①では、健康教育に活かすための健康行動や健康なパーソナリティについて理解を深めます。	大平 曜子（兵庫大学健康科学部教授） 堤 俊彦（大阪人間科学大学人間科学部教授）	6	平成30年8月6日
【選択】健康教育推進へのステップ②	健康教育のねらいは、子ども自身が健康課題を把握し、適切な意思決定・行動選択によって生活行動を改善していく能力を身につけることにあります。健康教育とくに保健教育に携わる者には、健康教育関連領域を学び、学校健康教育全般を理解することが求められます。ステップ②では、組織的に進める保健管理・保健指導について理解を深めます。	加藤 和代（健康科学部准教授） 細川 愛美（健康科学部講師）	6	平成30年8月7日
【選択】健康教育推進へのステップ③	健康教育のねらいは、子ども自身が健康課題を把握し、適切な意思決定・行動選択によって生活行動を改善していく能力を身につけることにあります。健康教育とくに保健教育に携わる者には、健康教育関連領域を学び、学校健康教育全般を理解することが求められます。ステップ③では、教科「保健」を中心に学習指導要領における保健教育について理解を深めます。	戸田 芳雄（学校安全教育研究所所長）	6	平成30年8月8日
【選択】こころ豊かな子どもを育てる道徳教育	道徳教育の現状と課題を踏まえて、道徳教科化の動向について概観するとともに、子どもたちの心を豊かに育てる道徳の時間をどのように展開すればよいか、具体的な授業方法を学びます。選りすぐられた道徳の読み物資料をいくつか使用しながら、どのような視点から子どもたちに発問すればよいか、また中心発問はどのように設定すればよいか等、実際の模擬授業も織り込みつつ、実践的な指導力の向上を図ります。	廣岡 義之（神戸親和女子大学発達教育学部教授）	6	平成30年8月27日